

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

補助29号線

防災に効果なしが判明

延焼家屋は1491棟中1218棟も

白石民男都議の奮闘で入手した補助29号線の延焼シミュレーションをみると、品川区が強調しているような延焼遮断効果はないことが明らかになりました。820億円もの巨額な費用を投入し、住民追い出ししてまでつくるのは無駄遣いそのものです。

都建設局道路建設部計画課が実施したシミュレーションは、地域を250mに区切り、北北西の秒速6mの風と想定し、出火から6時間後の延焼面積と焼失面性を測定したものです。秒速6mの風とは、「吹いているのかな」という程度の風だといえますから、現実的な想定とはいえませんが、改定前の火災危険度の想定では、風速を15mにしていましたが、今回の数字は引き下げています。都がつくったシミュレーションはさらに風速を小さくしているのです。

関東大震災時、火災旋風がおきて延焼をさらに拡大したのは周知のとおりです。都や区が火災から命を守ることを本気で考えるなら、風速を6mではなくもつと厳しい想定でシミュレーションするべきです。

延焼シミュレーションは
北北西の秒速6mの風

風速8mの場合でも
延焼は防げない

シミュレーションでは、1491棟が延焼すると想定している豊町1丁目、29号線ができた後でも1218棟が延焼するとなっています。ここだけではなく、多くの所で同じような結果になっています。

820億円もの税金を投入するのに効果なしでは無駄遣い、中止するべきです。防災対策は住宅耐震化と燃えない材質を使った住宅づくりです。補助金増額に取り組みます。

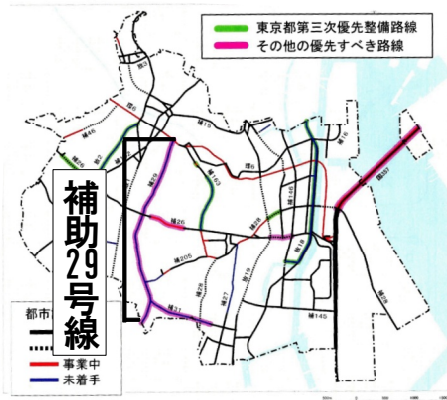


図4-3-6 優先的に整備すべき幹線道路等 (H23.3時点)

防災対策は初期消火が第一

上水道管の継ぎ手の耐震化は26%どまり

早急に100%めざせ

地震で住宅が倒壊すると火災が発生しますが、円豊拡大を防ぐには、早いに消火することです。ところが、上水道の耐震化が遅れています。耐震化100%めざし、都に強く働きかけるよう区に対して繰り返し求めています。

品川区内の上水道管耐震化は26%どまり

一刻も早く100%に

消防団の方たちは、街の安全や財産、住民の命を守るために消火訓練などを連日のように取り組んでいます。心から敬意を表したいと思いません。

毎年、消火技術の向上をめざして開かれる「合同審査」にも参加しますが、消防団の方々の奮闘には感謝でいっぱいです。

ところが、日夜訓練をして技術を磨いています。いつたん大地震が発生して消火活動をする時、肝心の水が出ないということが起こり得ます。地域の中にあるマンションには消火用の水として消火栓があります。道路上にある消

火用のマンホールをあけても水が出ない心配が大いにあるのです。

共産党区議団の調査によると、上水道管の耐震化率は26%にすぎません。水道管の継ぎ手部分が地震でぶれたりし

てかみ合わなくなることで水が来なくなるからです。

この改善は、街や区民の命と財産を守る上で欠かせない条件です。一刻も早く、100%の耐震化を求めていきます。

ダイエー撤退問題

新都市ライフにみなさんの声を届けます

南ニュース1136(9月8日号)でお願いしましたダイエー撤退問題のアンケートに、いろいろな声をお寄せいただきました。ありがとうございます。どのご意見も切実な内容でした。

11月6日に新都市ライフの担当課長に会うことになりましたので、その時に「ご意見」を届けようと思います。

また、新都市ライフの考え方が示されると思いますが、みなさんに報告いたします。

準備期間中でも、八潮のみなさんが買い物に困らないような対策を何よりも優先して取ることを一番に訴えるつもりです。今後ともよろしくお願ひします。

生活・雇用・子どもだて

連絡先

教育など何でもお気軽にご相談ください

南恵子区議会議員

電話(3790)1523